

## 高井戸小学校 6月25日18:30～学校運営協議会第3回議事録

### ○会長挨拶

先週緊急事態宣言が終わったが、第3波が始まる危険性があるとのこと。感染性が高いウイルスが広がっているようである。ワクチン接種を可能な範囲で進めることができることが必要なのかもしれない。

### ○1年生の学習状況についての報告

- ・教科指導、スポーツフェスティバル、等について

<委員より>入学式への参加ができなかつたため子供たちの様子が分かって良かった。今後の成長を感じられる。

### ○難聴言語学級についての報告

- ・学級の構成、グループ編成、全体交流会、区内難聴学級交流会、保護者との連携、学級担任との連携、理解教育授業の実施、教室・施設、入級対象児、検査・相談、入級までの流れ、退級について等

<委員より>高井戸小、高井戸中に難聴言語学級があることは、重要である。

### ○校長から現状報告等

- ・業務委託の旧用務主事の逮捕に至るまでの経緯等について。保護者への通知等を行った。業務時間の行為であったのこと。

・緊急事態宣言下で学校行事を延期してきた。今週から学校行事をスタートした。6年の音楽鑑賞教室では移動経路として電車ではなく路線バスを利用した。1年生は高井戸公園へ徒歩で遠足に行った。広くて良い場所で子供たちも喜んでいた。水泳指導は、感染症対策として人数を少なくするために学年を2つに分けて実施している。夏の水泳指導は目標に達していない児童が参加する形で考えている。3年の社会科見学も2回、5年の富士学園もバスで行く予定。7月10日の土曜授業の日に3年、4年、6年が家庭でタブレットを使用し、オンラインを実施予定。7月17日が終業式の予定である。

- ・学校連携観戦のことについて意見を伺いたい。杉並区は校長判断である。本校は有明アリーナ、国立競技場が観戦場所。8月29、30日、9月5日の予定である。

会長：現状では、学校の責任で行うということになる。

蘆塚：アスリートを頑張る姿を見られない、実際の競技参観ができないのであれば行く理由が分からない。

高野：たくさんの人数で移動して行くことが難しいと思う。

青木：公共交通機関しか使えないし、有明アリーナまで2時間程度歩くのは子供たちには厳しいと思う。

内藤：このような時期・時間を考えたらなしでもよいと思う。他区で行かないという判断も考慮すべきである。

青木：色々な情報の中で、保護者が納得できる情報を伝え、行かないことを理解してもらうことが必要だと思う。

校長：行く場合は、具合が悪くならないようにする必要がある。熱中症への対策も必要である。

会長：何かあった時は校長が対応するのは大変だと感じる。

内藤：炎天下で子供たちを歩かせるのであれば、よくないと思う。

小林：親としては、参加させたくないと思う人もいるのではないかと思う。

鬼澤：行き帰りの問題が大きい。会場は密にはならないと思うが、保護者には、リスクが大きいことを理解してもらうことが必要である。時間帯や経路の条件を聞くと観戦については考えてしまう内容である。

小林：学校によってどうするか選択がばらける可能性がある。

校長：音楽鑑賞教室でも、オンラインで鑑賞した学校もある。

高野：今後、また緊急事態宣言になる可能性もある。

青木：校長として、保護者に説明するために情報を集めると良い。

内藤：職場体験の実施も区教委からの連絡でなくなった。

校長：見せてあげたい気持ちがあるが、リスク管理も考えている。

内藤：社会科見学は実施の方向だが、職場体験は中止。

### ○関係団体からの連絡

- ・高井戸町会は、ラジオ体操は中止。人の集まる行事は行わない。

- ・財団は、清掃工場の見学について、昨年と同様な形で実施できるよう4年の担任と相談している。

○次回は7月15日（木）18:30～に実施の予定。